| 項目 | | 説明 |
|-------------------|---------|--|
| 試料・情報 | 研究課題名 | 進行・再発子宮頸癌に対するペンブロリズマブ併用化学療法の当院における治療成績と実 |
| の利用目的 | | 臨床における安全性に関する検討 |
| 及び | 研究対象者 | 子宮頸癌と診断された患者さんのうち、2022 年 9 月から 2025 年 4 月の間に神奈川県立が |
| 利用方法 | | んセンターでペンブロリズマブ併用化学療法を受けられた方 |
| | | また、子宮頸癌と診断された患者さんのうち、2019 年 1 月から 2024 年 12 月の間に神奈 |
| | | 川県立がんセンターでペンブロリズマ非併用化学療法(ペンブロリズマブ未使用)を受け |
| | | られた方 |
| | 研究目的 | 子宮頸癌治療におけるペンブロリズマブの治療効果と安全性を検討します。 |
| | 研究方法 | 診療録による後方視的研究 |
| | 個人情報保護 | 対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削 |
| | | り、容易に個人を特定できないように研究用の番号(識別コード)で管理します。個人と |
| | | 識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけ |
| | | て厳重に保管し、院外へ提供することはありません。 |
| | 研究期間 | 西 暦 2 0 2 5 年 6 月 2 日 ~ 西 暦 2 0 2 6 年 3 月 3 1 日 |
| | 利用又は提供 | [X]総長が研究実施を許可した日 |
| | を開始する時 | [] 西暦 年 月 日頃(研究の進捗によって前後いたします) |
| | 期 | |
| 利用する試 | []試料: | []血漿、[]血清、[]全血、[]末梢血から抽出した DNA、 |
| 料・情報の | | []病理検体(具体的に記載:)、 |
| 項目(チェッ | | []尿、[]糞便、[]唾液、[]胸水、[]腹水、[]脳脊髄液、 |
| ク[X]が入っ | | []毛髪、[]その他(具体的に記載:) |
| た 項目 を 利 用します) | [X]情報: | [X]診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[X]年齢、[] 生年月日、[X]性別、[X]既往 |
| 用しまり) | | 歴、[X]併存疾患、[X]外来日・入院日・退院日、[X]臨床検査値、[X]放射線診断や超音波検 |
| | | 査、内視鏡検査等の画像データ、[X]臨床所見・経過(予後追跡データを含む)、[X] ゲノム |
| | | データ(がん遺伝子パネル検査を施行している場合)、[X]看護記録、[]その他(具体的に |
| | | 記載:) |
| 試料・情報 | 当センター研 | 所属・氏名 |
| を利用する | | 婦人科 中川沙綾子 |
| 者の範囲 | 共同研究機関お | |
| | よび責任者 | |
| | その他の機関 | なし |
| 試料・情報の利用停止およ | | 神奈川県立がんセンター 婦人科 中川沙綾子 045-520-2222 |
| び情報公開に関する窓口 | | 利用停止のお申し出は 2025 年 6 月 30 日までにお願いいたします |
| | | ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合に |
| | | は、患者さんのデータを廃棄できない場合があります |